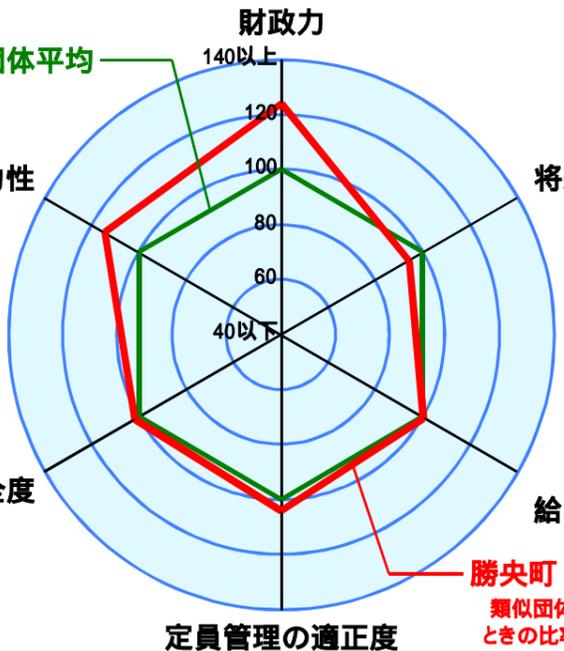


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

岡山県 勝央町

人口	11,549 人(H17.3.31現在)
面積	54.09 km ²
歳入総額	6,424,804 千円
歳出総額	6,180,842 千円
実質収支	147,723 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
勝央町中核団地の誘致企業を中心に安定した税収があるため、類似団体平均値を上回っているが、今後も引き続き安定収入の確保に努める。

【経常収支比率】
従前から職員手当の見直し、人員の削減、各種事務経費の見直し等により人件費、物件費を抑制しているが、公債費、扶助費が増加傾向にあるため、今後の借入抑制や各種負担金等の見直しと各経費の適正化に努める。

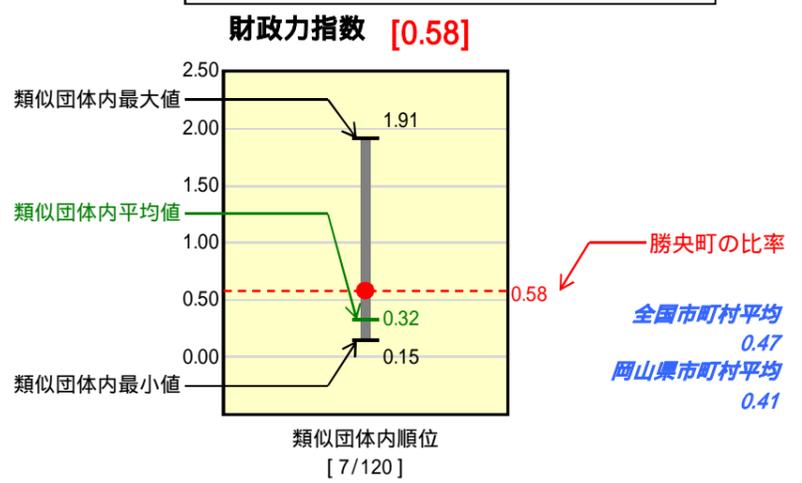
【起債制限比率】
地方債の取捨選択の結果、類似団体平均のやや下回っているが近年増加の兆しが見られるため、繰上償還を中心に繰上償還を行なうなど、今後の上昇を抑えるよう努める。

【人口1人あたり地方債残高】
平成13年度から16年度に実施した総合文化施設整備事業債と上水道広域化出資債により、近年高くなっているが、新規地方債の発行抑制と可能な限りの繰上償還により、現在高の引き下げに努める。

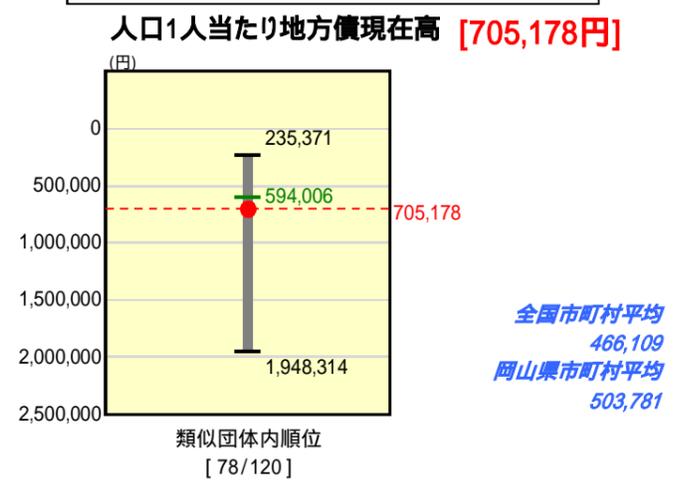
【ラスパイレス指数】
職員給与は、従前から人事院勧告に準じた対応を行っており、類似団体及び全国町村平均より若干低い状態にある。今後より一層の適正化に努める。

【人口1000人あたりの職員数】

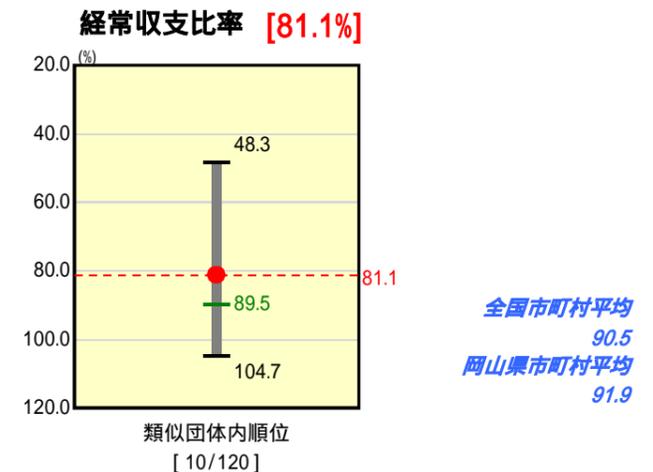
財政力



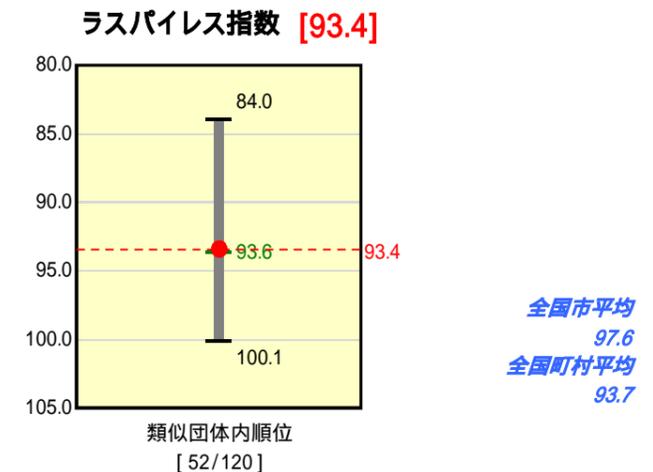
将来負担の健全度



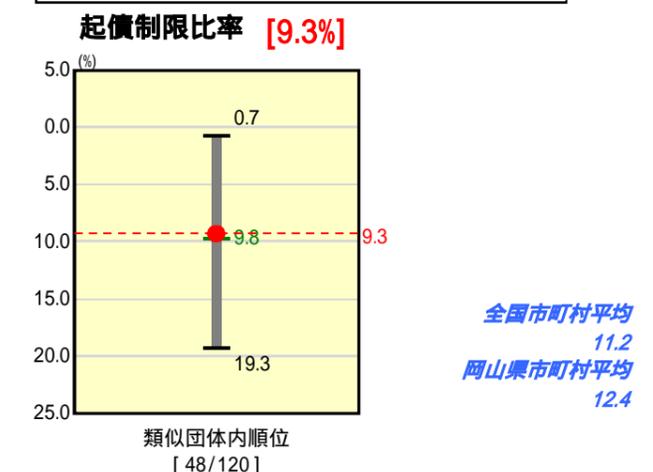
財政構造の弾力性



給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度

